

謹賀新年  
今年も宜しくワン



# 工房だより

大地からの恵みいっぱい  
ドッグフード  
工房

2022年01月号

vol. 44

～ ペットののための自然食キッチンから～

飼い主様からのコメント  
フードを変えて1ヶ月半が経ちました！食欲がさらに増して食べるスピードも加速しました（笑）  
フードは食欲を誘う良い匂いなので食べる前から、いつも興奮しています！  
投稿いただいた動画の食べっぷりから、気に入っている様子が伺えて、スタッフから歓声が上がりました。  
※ドッグフード工房食べっぷり動画大賞 入選犬



今月の一枚  
ルプちゃん 四ヶ月 撮影時

マルプー



Say cheese!

ワンちゃんのお写真募集中！  
メールにて一言添えてお送りください。採用された場合には心ばかりのお礼をお送りします。

info@petfood-kitchen.co.jp



新年あけまして

おめでとうございませう

昨年もたくさんの方々に、ご愛顧いただきましたこと、心より御礼申し上げます。今年も心を込めて調理して、つくり立てをお届け致しますので宜しくお願い致します。

ペットフード工房 スタッフ一同



今年もよろしく  
お願い申し上げます

ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。いつもドッグフード工房をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

昨年は、コロナ禍の中のオリンピックの開催や、コロナ感染者の急激な増加と急速な減少など、目まぐるしい1年でした。

当社は、より安心安全なペットフードを製造できるよう、昨年六月に新工場に移転という大きな出来事がありました。私共にとっても大変目まぐるしい1年となりました。

当社は企業使命を「自然素材を使い安心安全なペットフードの提供を通してペットの健康に貢献する」としています。私も今年十歳になる犬を飼っており、ドッグフード工房のユーザーでもあるのですが、毛を触ると本当に柔らかくきれいな毛で（親バカ）、トリマーさんから毛並みを褒められたりすると、「本当に食べたものでカラダが出来てるんだ」と実感しています。本年も従業員一同、皆様に安心・安全なドッグフードのご提供を心がけてまいります所存ですので、昨年同様のご愛顧を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げます。

工房代表 佐野 裕志

尿路結石について(ストルバイト編)

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

前回(十一月号)の膀胱炎に続いて、今回もこの時期にかりやすい病氣「尿路結石」についてお話しさせていただきます。

ワンちゃんは、主にストルバイト結石、シユウ酸カルシウム結石という2種類の結石が全体の80%を占めると言われています。

この2つの結石について今月と来月に分けてお話しさせていただきます。今月はストルバイト結石についてです。

この結石の多くは、細菌性膀胱炎に起因して発生します。尿の性状は通常弱酸性ですが、膀胱内で細菌が増殖すると尿がアルカリ性へと傾き、溶けきれなくなったミネラル分が結晶化することで結石を形成します。

また、飲水量の減少により尿が濃くなるとミネラル濃度も高くなり、より結石ができやすい環境となってしまう。

症状としては、血尿や頻尿などが挙げられますが、それらに伴い、元氣や食欲の低下、嘔吐、おしっこが全くでない…などの症状が見られる場合は要注意。おしっこの出口が完全に塞がれている可能性があります。その場合には緊急を要するので、すぐにかかりつけ



の獣医師さんに相談しましょう。

ストルバイト結石の最大の特徴は尿を酸性化することで溶かすことが出来る点です。

そのため、治療法としても尿酸化剤が含まれる療法食を用いて結石を溶かす方法が一般的です。また、細菌性膀胱炎を治すために抗生剤を併用することもあります。

どうしても溶けない場合などには外科的に摘出を行います。

お家で出来る予防としては、外部からの細菌が侵入しないよう清潔に保つことがとても大切です。また、水分をたくさん取ることも重要です。フードをふやかして与えるなど普段の生活より意識して水分をとるようにすることで、尿を濃くするのを防ぐことが出来ます。水分をたっぷりとったあとは、トイレも我慢させないようにしましょう。

冬場は特に尿路結石ができやすい季節です。少しの意識で結石が形成されるのを防ぎたいですね。

次回は「シユウ酸カルシウム結石」についてお話しさせていただきます。

獣医師 岡田愛香



Chap19: 叶ちゃんの気持ちpart3

【高尾さんちの叶ちゃん】

今日は房さんのお友達が久しぶりに遊びに来て、二人でお茶をしながら楽しい時間を過ごしていました。叶ちゃんはゲージに入ったまま、なかなか出てこなかったのですが、房さんが「紹介するわ」と、



不安を嬉しいに変えるためにお友達におやつをあげてもらいました。

いったん、降ろしてまた

抱っこして、お膝の上で

おやつをあげる……。

繰り返しているうちに、叶ちゃんから抱っこ

をせがむようになりました。

コ罗纳禍で、家族以外の人に抱っこしてもらう機会もなかったため、不安になったのだと思います。小さなことでも、不安そうにしている様子がみえたら、その種はすぐに取り除いてあげることが大事なんだわ。

つづく